

教育学特講

[講義] 第1～3学年 前期 選択 2単位

《担当者名》白石 淳 jun-jun@hoku-iryo-u.ac.jp

【概要】

授業の前半は教育の歴史や思想、教育の基本的概念・理念を、後半は高等教育機関において指導する際に必要な知識を学修する。

【学修目標】

この授業は、将来教職に就く志を持った大学院生に対し行います。授業終了後には、次のことができるようになっているはずです。また、そのようになるように努力してください。

- (1)教育の基本的概念、教育の目的等を理解し、それを自分の言葉で説明することができる。
- (2)教育の方法等に関する基礎的な知識・技能が身に付き、授業を展開する基礎的な能力が身につく。

【学修内容】

| 回 | テーマ | 授業内容および学修課題 | 担当者 |
|---|----------------|---|------|
| 1 | 教育の基本概念 | 『教育はなぜ必要なのか、学生から「退学したい」と申し出があったらどのように答えるのか』 (1)はじめに(授業・自己紹介を含む) (2)専門職とは (3)ライフストーリーと学習 (4)EDUCATION (5)教育(自分の)哲学を考え持つ重要性 | 白石 淳 |
| 2 | 教育の必要性 | 『ひとはなぜ学ぶのか、天職の意味はなにか、大学と専門学校の違いはなにか』 (1)教育の必要性 (2)義務としての教育 | 白石 淳 |
| 3 | 教育の思想 | 『教育思想。発達・成長を促すポイントはなにか』 (1)子供の発見 (2)フレーベルの教育思想 (3)モンテッソーリの教育思想 (4)新教育運動 | 白石 淳 |
| 4 | 日本の教育の歴史 | 『戦前と戦後の(教育)違いはなにか』 (1)学校制度の始まり (2)戦前の教育の特徴 (3)戦後の教育の特徴 | 白石 淳 |
| 5 | 教育を受ける権利と教育基本法 | 『教育の権利とはなにか、権利とはなにか』 (1)教育を受ける権利 (2)教育基本法 (3)権利の意味、権利と義務 | 白石 淳 |
| 6 | 北海道の学校の特徴 | 『北海道の教育の特徴はなにか、選ばれる学校とは』 (1)北海道の人口、限界集落 (2)北海道の学校の特徴 (3)高校の学習内容(学習指導要領) (4)高校生の進路と選ばれる学校、学校づくり | 白石 淳 |
| 7 | 学校における危機管理 | 『(自分を)守るためにはどうすればよいのか』 (1)事前、事後措置 (2)訴訟、因果関係 (3)民法(不法行為、債務不履行) 刑法(業務上過失) 国家賠償法(瑕疵、作為・不作為) (4)ハインリッヒの法則 (5)なぜ繰り返されるのか | 白石 淳 |
| 8 | 教員の資質能力 | 『教員の職務とは』 (1)学校の教員 (2)資質能力 (3)大学教員の職責 | 白石 淳 |

| 回 | テーマ | 授業内容および学修課題 | 担当者 |
|----|-----------|---|------|
| | | (4) 良い生成とは | |
| 9 | 高校・特別支援学校 | 『高校の授業内容は』 (1) 高校 (2) 特別支援学校 (3) 学習指導要領 令和の学校教育 | 白石 淳 |
| 10 | 教育課程 | 『教育課程の課題とは』 (1) 学習指導要領 (2) 令和の学校教育 | 白石 淳 |
| 11 | 集団と選択 | 『クラスのなかの集団の力とは』 (1) 自由に選べるのか (2) 集団の重視、個人の重視 (3) 同調圧力 (4) 贈与と報酬関係 | 白石 淳 |
| 12 | 授業の構成 | 『授業の方法は、こちらからも変わるのか』 (1) 授業を構成する要素 (2) 目標の明確化 (3) カリキュラムマネジメント (4) PCADサイクル | 白石 淳 |
| 13 | 学習指導(1) | 『授業をつくる』 (1) 授業を行う (2) 到達目標の設定 (3) 授業計画 シラバス | 白石 淳 |
| 14 | 学習指導(2) | 『授業をつくる』 (1) 授業評価 (2) 学習指導案 | 白石 淳 |
| 15 | 評価 | 『パフォーマンス課題とルーブリックとはなにか』 (1) 評価とは (2) パフォーマンス課題とは (3) ルーブリック (4) 反転学習 | 白石 淳 |

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部(研究科)、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

取り組み状況(課題、自己評価他) 100%

【参考書】

大学教員準備講座

大学教員のための授業方法とデザイン

成長するティップス先生

【学修の準備】

予習、復習：授業時に提示します。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

保健・医療・福祉の分野において、科学的根拠に基づき専門的知見を活用し、次世代の専門職人材の育成を担える教育・指導能力を身につけている

【実務経験】

高等学校教諭

【実務経験を活かした教育内容】

高等学校での教員としての実務経験を通じて得た知識・技術・態度等を活用し、実践的な内容を含みながら講義を行う。